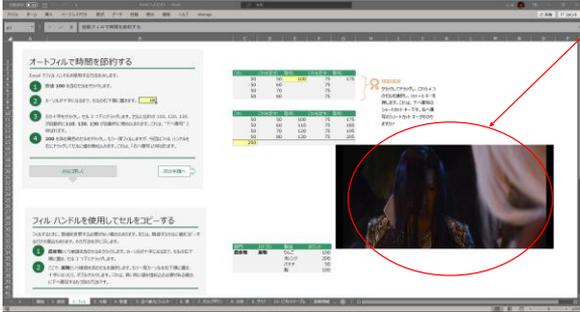


CuteMP4概要

1.実行中の画面キャプチャ（ウィンドウの表示の例）



- ・ウィンドウ枠を表示せず、常に最前面に表示させることができます（設定で変更可）
マウスのダブルクリックまたは、エンターキー押下でウィンドウ表示とフルスクリーン表示を切り替えます。

2.起動時ダイアログ



- ・起動時に表示されるダイアログ(設定によっては表示しません)
NEW 新規にファイルを再生する。
Continue 前回再生ファイルの続きから再生する。
Restart 前回再生ファイルを最初から再生する。
Close プログラムを終了します。

- ・前回の再生情報を表示します。

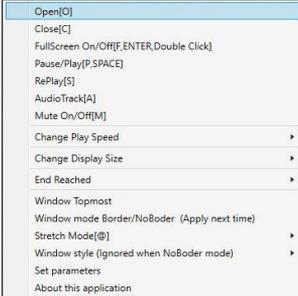
3.メイン画面



- ・画面上にコマンドボタン等が配置されます。カーソルが画面上にある時のみ表示されます。カーソルが十字カーソルの時は、ドラッグでウィンドウの移動ができます。操作可能なコマンドボタンにカーソルがくるとハンドカーソルに変わり、ハイライト表示とコマンドの説明がポップアップされます。キーボードショートカットがシングルアクションで囲まれて表示されます。以下のコマンドボタンがあります。配置場所はカーソルで確認してください。

Open	再生ファイルを選択します
Play/Pause	再生/一時停止
Close	ファイルをクローズしてプログラムを終了します
Playspeed Rate	再生スピードを変更します。(右上のx数字)
Volume Up	音量を上げます。(画面右上の+)
Volume Up/Down	音量を変更します(画面右のスライダー)
Volume Down	音量を下げます。(画面右下の-)
Play Position Rewin	再生位置の巻き戻し(画面左下の<)
Playing Position	再生位置の変更(画面下のスライダー)
Play Position Forwa	再生位置の早送り(画面右下の>)
Audio Track	オーディオトラック。クリックで変更。(右下の数字)
Mute	ミュート。(Audio Trackの右にあるチェックボックス)
Riase Grip	リサイズグリップ。チェックすると自由にウィンドウのサイズを変更できます。(右下のチェックボックス)
Title	タイトルの表示
Play Position	再生位置。現在の再生経過時間 / タイトルの再生時間

4.コンテキストメニュー



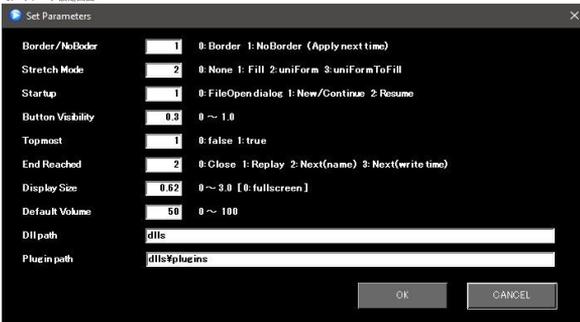
- ・マウス右クリックで表示されるメニュー
上記の画面上のコマンドに加え、以下の設定ができる。[]内文字はキーボードショートカット
Replay 再生中のタイトルを最初から再生します。
Change Display Size 再生画面サイズを変更します。画面サイズ変更ダイアログを表示します。
End Reached タイトル終了時の動作を設定します。
Window Topmost ウィンドウを常に最前面に表示するかを選択します。
Window mode Border/NoBorder ウィンドウ枠の表示/非表示を設定します。
Stretch Mode ストレッチモードを設定します。
Window style ウィンドウスタイルを設定します。
Set Parameters パラメータ設定ダイアログを表示します。
About this application このアプリケーションに関する情報を表示します。

5.画面サイズ変更ダイアログ



- ・オリジナルの動画サイズを1として表示サイズ比を設定します。

6.パラメータ設定画面



- ・パラメータ設定画面
以下のパラメータの設定を行います。
Border/NoBorder ウィンドウ枠の表示/非表示
Stretch Mode ストレッチモード
Stratup 起動時の動作(0:ファイル選択ダイアログを表示する 1:起動時ダイアログを表示する 2:前回再生位置から再生)
Button Visibility ボタンの可視性(0~100の数値 0:透明,1:不透明)
Topmost 最前面表示
End Reached タイトル終了時の動作(0:終了 1:リプレイ 2:次の名前のファイルを再生 3:次の書き込み時間のファイルを再生)
Display Size オリジナルを1として表示サイズの比率を指定
Default Volume デフォルトの再生ボリューム
Dll path VLCメディアプレイヤーのdllが置かれているパスを指定。(必要ファイルはdllsフォルダに入れてあります。)
Plugin path VLCメディアプレイヤーのpluginが置かれているパスを指定。(必要なファイルはdlls\pluginsフォルダに入れてあります。)

VLCメディアプレイヤー(32bit)がインストール済みであれば、Dll path.Plugin pathはインストールパスを指定可能です。